※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編現代の国語（東京書籍）						
副教材等	書きたくなるアシスト常用漢字（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々な文章を通して、国語力を磨いてもらいます。具体的には、文章を的確に理解する力、文章を自分なりに味わう力、自分の感じたことを表現し、伝え合う力などです。
また言語活動を通して、相手との相互理解のために必要な言語や対話の大切さを学んでもらいます。
もちろん、基本的な漢字の学習も行います。

２　学習の到達目標

・基本的な語彙を理解し、漢字を用いて表記できる。
・論説文を読み、論理的に読み書きができる思考力を身につける。
・言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めていくことができている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	筆者独自の考え方を読み取り、人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。 ［教材］ こそそめスープ	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ［教材］ 水の東西	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 c：比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め、今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	振り返りシート
	情報を整理し、内容や構成に注意して話す。 ［教材］ 気になるニュースについて話そう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しみなどに配慮した表現や言葉遣いについて、理解し、使っている。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表し、論ずる活動をしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	色について論じた文章を、具体例の役割を押さえながら読み、筆者の価値観と主張をつかむ。 ［教材］ 無彩の色	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	図表や画像から必要な情報を読み取る。 ［教材］ グラフや写真の読み取り方	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。推論の仕方を理解し使っている。情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 c：進んで複数の文章を読み比べることを理解し、学習課題に沿って異なる種類の文章の書き手の意図を解釈し、自分の考えを深め、発表しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	自分の道を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取る。 ［教材］ 鍋洗いの日々	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 c：進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	振り返りシート
	調べたことを整理して、考えたことを分かりやすくまとめる。 ［教材］ 憧れの職業について調べ、整理してまとめよう	b[書]：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現を工夫している。目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特徴や課題を捉え直したりしている。目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して伝え合う内容を検討している。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c:粘り強く自分の興味・関心にのある対象について調べ、集めた情報の妥当性を検討しながら、学習の見通しをもって読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとしている。			
	「自立」の在り方について考察する文章を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。 ［教材］ 真の自立とは	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 c:積極的に現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	振り返りシート
	記事の読み取りを踏まえ、根拠を明確にして意見をまとめる。 ［教材］ 新聞記事を読んで意見文を書こう	b[書]:目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現を工夫している。目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特徴や課題を捉え直したりしている。自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c:積極的に新聞記事を読んで問題の本質を捉え、学習の見通しをもって根拠と自分の考えのつながりを明確にし、意見文を書く活動をしようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間